

## 平成二十五年 第二回理事会 (常任委員会)開催

平成二十五年静岡珠協第二回理事会および全珠連常任委員会が、平成二十五年十二月十五日(日)、静岡県珠算会館で開催されました。会長(支部長)挨拶に於いて本日の議題の説明後、各執行部報告、定足数の報告・議事録署名人の選任が行われ議事に入る。

### ◎議題

(1)第四十九回「静岡県そろばんの日」決算報告と反省について

別紙配布資料にて説明(深澤先生より)  
(決算報告)

総額で予算額より決算額が減額しているが節約したことが反映された結果と



思っている。

消耗品費の増額については、記念品入袋について前回までの袋が評判悪く本年度変更した為、予算額より決算額が増額となっています。

役員旅費について予算額より決算額が減額したことについては、遠方の先生の来場を予想した予算額を作成した為、但し来年度からは消費税が8%になると品物によっては、上乘せされる危険性がありますのでご承知下さい。

### (反省)

別紙反省内容を踏まえて来年度もスムーズに挙行できるようにと思っております。

(2)「珠算協会」七十周年、「静岡県支部」六十周年式典、記念誌について(松村茂先生より)

記念式典については会員の先生方全員の参加をお願い致します。

①記念式典タイムスケジュール:別紙配布資料にて説明。

決定ではありません。以前常任委員会で見解がでた遠方の先生にも参加できるようにとの指摘を踏まえて原案を作成したものであります。

②記念式典予算:別紙配布資料にて説明  
会員個人の負担額:深澤先生より  
指導者講習会参加費 一〇〇〇円  
記念式典参加費 三〇〇〇円

### ③記念品

認印付きのボールペンで決定する。

(六十周年創立記念品と同一)

形、色については事務局に一任する。

### ④記念誌

七月に発行予定です。

作成内容について紹介する。

地区紹介と会員個人の写真を掲載するので協力して下さい。

(3)静岡県珠算協会細則、全珠連静岡県支部会則、その他について(松村茂先生より)

現在配布の静岡県珠算協会細則については、県の文書課に提出してチェックを依頼しています。終了すれば編集の段階に入ります。静岡県珠算協会および全珠連静岡県支部会則は、おのおの単独で編集した方が良いとの執行部の意見ですがいかがですか。編集方法等については執行部一任とする。

### (4)その他

▼各地区長および各地区に検討・依頼事項。(松村茂先生より)

①珠算能力が高く評価され、大学・短大に推薦入学された生徒がいましたら別紙配布用紙に必要事項を記入して事務局に送付して下さい。

②各地区の競技会の後援については、口頭ではなく申請書および要綱の提出をお願い致します。(申請書類は事務局へ)

③書類の保管と処分:別紙配布資料にて説明

3級以上の合格者数については別に作成・保管して欲しい旨指示があったが、パソコンで各地区統一したデータ処理ができるようにして欲しいとの意見から、支部でマニュアルを作成後、再度各地区に依頼する。

今後はパソコンでのシステム構築が必要になると思います。必要に応じて支部から各地区にパソコンの提供、貸出等も検討したらどうですかとの意見がだされた。

④ラジオ、テレビでのそろばんPRを実施しているが、今後そろばんのPRについて各地区の先生方のご意見を聞きたい。生徒募集につながっているか見直す必要があります。

⑤地区統合(例 静岡地区と清水地区、同じ市に二つある)について検討する必要があります。

⑥現在発行している賞状の大きさについて(大きいが良いか、小さいが良いか、A4サイズ)検討する必要があります。

⑦本部理事会報告:別紙配布資料にて説明(栗田先生より)

⑧中間決算報告書の提出依頼(栗田先生より)  
提出期限 平成二十六年一月十二日  
提出先 栗田会計部長